

事業の定義

「地場企業のための」D.F.エイベル理論のセキヤン流解釈

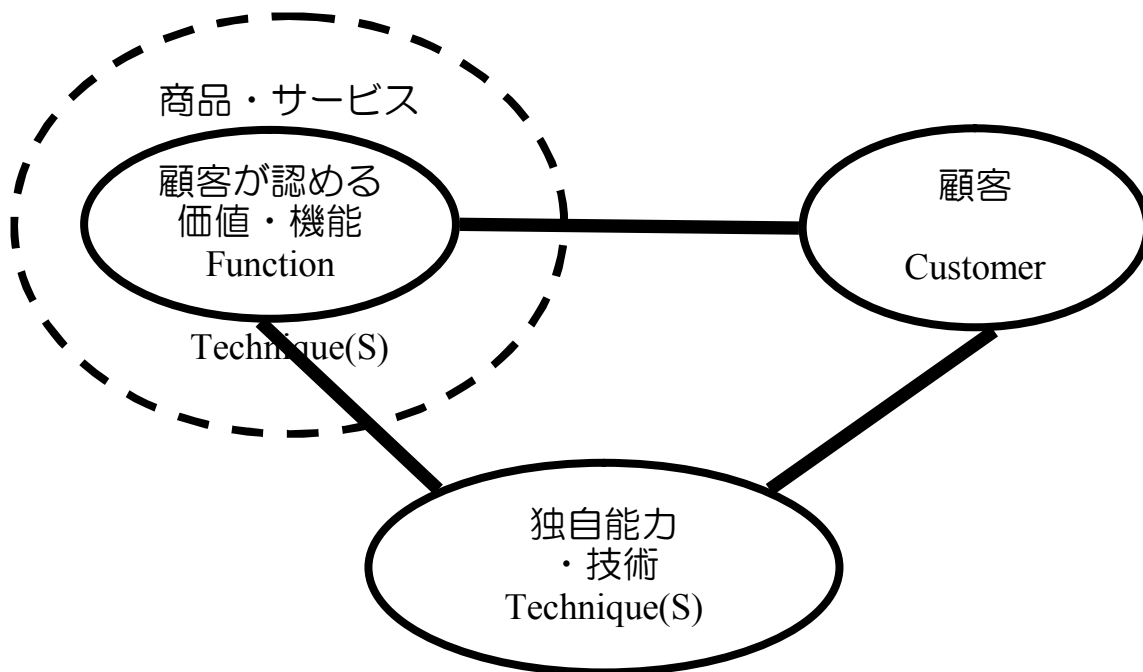
【基本形】

○エイベルの「事業の三要素」

①Function、②Customer、③Technique(System)



【セキヤン流解釈】



【事業適用フレーム】

事業ユニット

II-1	What	商品・サービスは?(T) もたらす価値(F)は?	II-2	Whom	顧客は誰か?				
				どの誰に(C)	Where				
					地域は? チャネルは?				
III	Who	誰がやるのか?							
	When	開始時期は? スケジュールは?							
どうやって(T)	How to	どのようにやるか?							
	How much	売上・利益は? 価格は?							
<table border="1" style="border-style: dashed; padding: 5px;"> <tr> <td>ユニット計</td> </tr> <tr> <td>◎ 売上高</td> </tr> <tr> <td>◎ 投入資源</td> </tr> <tr> <td>◎ 利益、等</td> </tr> </table>						ユニット計	◎ 売上高	◎ 投入資源	◎ 利益、等
ユニット計									
◎ 売上高									
◎ 投入資源									
◎ 利益、等									

【例えば】

事業ユニット

